

受付番号	平成30年12月5日
/	午後5時00分 受領

平成30年12月5日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 佐藤 陽志

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. ロイヤル胎内パークホテル周辺の観光政策について	<p>①胎内平キャンプ場の今後の利用促進について、考えを伺う。また、胎内平キャンプ場をオートキャンプ場として整備してはどうか。</p> <p>②フラワーパークに関して、今後どのように活用していくのか。ここをオートキャンプ場とすることは検討できないか。</p> <p>③ロイヤル胎内パークホテルの芝生広場にて、グランドゴルフが開催されることがある。ヘルスツーリズムの視点を取り入れ、そのような方々のスポーツを兼ねた旅行商品（日帰り含む）を企画してはどうか。</p> <p>④胎内市のブナの巨木を、今後どのように生かすつもりか。また、PRをどのように行っていくのか、考えを伺う。</p>	市長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. SDGs (持続可能な開発目標) について	<p>①SDGsの理念についての所見を伺う。</p> <p>②これまでに取り組むための検討を行ったか。今後は各種計画にこの要素を盛り込むのか、または独自の未来都市計画などを作成するつもりはあるか、伺う。</p> <p>③気候変動やマイクロプラスチックの問題が取りざたされているが、環境汚染への対応や生物多様性の保全について、胎内市として対応可能な対策はどのようなものが考えられるか、伺う。</p>	市長
3. 子どもの貧困と学習支援について	<p>①生活困窮者自立支援制度における子どもの学習支援は実施から3年となるが、その実績と支援の手が行き届いているかなど、市としての評価はどうか、伺う。</p> <p>②県内の市町村において、学校内や公民館などで学習支援を集合型にておこなっている例はあるか。胎内市でも実施を検討できないか。</p> <p>③クーポンを発行し、学習支援を民間の学習塾や企業とも連携して行っている事例がある。クラウドファンディングやふるさと納税を利用し、対象となる子どもたちを取り残さないよう、事業を拡大してはどうか。</p>	市長

受付番号	平成30年12月6日
2	午前 9時05分 受領

平成30年12月6日

胎内市議会議員 薄田 智 様

胎内市議会議員 坂上 隆夫



### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
有害鳥獣対策について	<p>深刻化している野猿被害に加え、最近、猪が出没しています。鼓岡地区、大長谷地区の畦畔や畑が荒らされており、早急に手を打たないと大変な事になると心配しています。この事について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>野猿対策の現状と今後の課題について。</li> <li>市としてモンキードッグを育成する考えはあるか。</li> <li>数年前から出没している猪について、何か対策はあるのか。</li> </ol>	市長
新潟食料農業大学との連携について	<p>今年度開校した新潟食料農業大学は、JA胎内市、胎内市と連携協定を締結し、今後の農業振興に期待が寄せられていますが、今後の具体的な取り組みについて伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>市民からの提案を市がパイプ役となって大学側に働きかけることや、大学からアドバイスを受けるなど連携した取り組みができるか。</li> <li>大学側から市への要請などはあるか。</li> </ol>	市長

受付番号	平成30年12月6日
3	午前9時10分 受領

平成 30 年 12 月 6 日

胎内市議会議長 薄 田 智 様



胎内市議会議員 渡 辺 宏 行

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質 問 事 項		質問の相手
1. 事業見直しについて	<p>(1) 事業見直しは、財源不足解消のため一時的なものか。事業見直しは選択と集中、未来への投資のためとしているが、市長の目指すものは何か。</p> <p>(2) 事業見直しの対象事業数（廃止・休止・一部見直し）と削減見込み額は、31年度予算編成にどのように反映させていくのか。</p> <p>(3) 胎内アウレッツ館運営事業を休止するとしているが、合宿誘致事業の今後の考えは。</p> <p>(4) 事業見直しに対し、市民の理解をどのように求めていくのか。</p>	市 長

質 問 事 項		質問の相手
<p>2. 通学路の安全対策とスクールバスの運行について</p>	<p>(1) 通学路の安全対策について</p> <p>① 各小中学校の通学路の安全点検の実施状況と推進体制は。</p> <p>② 各小学校の通学路「見守りボランティア」の登録人員は。必要とされている人員は確保されているのか。</p> <p>(2) スクールバスの運行について</p> <p>① スクールバスの運行基準は、児童の体力やランドセル・手荷物などの重さを考慮した基準となっているか。</p> <p>② 児童の登下校の実態やスクールバス運行ニーズ把握のための実態調査の考えは。</p> <p>③ 運行計画の作成は、どのような方法で作成されているのか。</p> <p>④ 登下校時における児童のランドセルや手荷物などの負担軽減策についての考えは。</p>	<p>教育長</p>



受付番号	平成30年12月6日
4	午前9時15分 受領

平成 30年 12月 6日

胎内市議会議長 薄田 智様

胎内市議会議員 森本 将司

### 一般質問通告書

胎内市議会 会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
胎内市の今後の事業について	<p>今年度は当初予算において基金を取り崩しての編成となったが、社会保障費の増大や交付税の減額を考えると来年度以降は大幅な事業の見直しも必要となる。市長は「選択と集中」という言葉を使うが今後の胎内市においてどのように事業を行っていくのか以下についてお伺いする。</p> <p>①事業の見直しなどで7億5千万円を削減目標とするということであるが、現在までの削減数値は。また来年度以降も毎年見直しを継続していくとなると大幅な行政サービスの低下につながると思うが今後の見通しについてどのように考えているのか</p> <p>②事業の休止や廃止など見直しについて市民に対する説明はどうするのか。また時間は無いが第三者委員会を設置したほうが良いと思うがいかがか？</p> <p>③胎内リゾートにおいてアウレッツ館の休止や各施設の閉館日の縮減も検討ということであるが今後の見通しと新潟経営大学との活性化プロジェクトの進捗について伺う。</p> <p>④水道法の改正案が今国会で可決される見通しであるが、新潟県は今後、広域事業化を目指しているという話である。4年前に簡易水道の値上げを行ったが胎内市としての今後の水道事業に対する考えについて伺う。</p>	市長

(2枚中1枚目)

<p>地域生活支援拠点について</p>	<p>国の基本指針に基づき胎内市でも平成32年度までに地域生活支援拠点について整備を目指すということであるが現在の進捗について伺う。</p> <p>①地域生活拠点にはグループホームや障害者支援施設を中心とする多機能拠点整備型やコーディネーターによって核施設をつなぐ面的整備型があるが胎内市としてのニーズについてどのように把握しているのか、またどのように整備を進めていくのか。</p> <p>②胎内市について障害者向けの生活介護施設は現在まで存在していない。保護者にとっての負担を軽減するためにも必要であると考え。胎内市としても働きかけを行ってきたとのことだが、これまでの経緯と代替になり得る施設の設置について伺う。</p>	<p>市長</p>
<p>期日前投票所の商業施設の設置について</p>	<p>昨年12月定例会で共通投票所について質問しましたが来春の統一地方選挙での期日前投票所の商業施設の設置について新発田市と上越市で進められているということである。</p> <p>本年の市議会議員選挙では投票率が11%と大きく下がったが学生や子供連れの家族の利用する商業施設で投票できるということは選挙の啓発においても意味があると考え。</p> <p>前回は費用対効果としても検討余地が十分あるという答弁をいただいたが今後の設置の可能性について伺う。</p>	<p>選挙管理委員長</p>

受付番号	平成 30年 12月 6日
5	午前 9時 58分 受領

平成 30年 12月 6日



胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 八幡 元弘

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 「城の山古墳」について	<p>「城の山古墳」が、今年度中に国の史跡に指定される見込みとなった。日本海側では最北の古墳であり、大和政権との密接な関係が考えられるものである。</p> <p>①国の史跡の指定を受けてから、どのように整備を行う予定なのか。</p> <p>②現在のところ、円墳であると考えられているが、調査は全て終えているのか。前方後円墳の可能性は、まだあるのか。</p> <p>③副葬品について、貴重なものや珍しいものもあるということだが、国の重要文化財となり得るのか。城の山古墳の近くに展示室を設けてPRしては。</p> <p>④円墳としては現在でも日本海側最北であり、前方後円墳であればさらに価値が上がることになる。胎内市にある歴史や文化として、積極的に情報発信して活性化に活用しては。</p> <p>⑤今後、発掘などを行うことがあれば、一般の人や小学生、中学生などにも発掘の体験の機会を設けては。</p>	教育長
2. 日本海沿岸東北自動車道について	<p>日本海沿岸東北自動車道の中条インターチェンジと荒川胎内インターチェンジ間で、交通事故が度々発生している。特に冬期間は、ブラックアイスバーンにより重大事故も起きている。</p> <p>①これまで、関係機関にどのような働きかけをしてきたのか。また、特に冬期間のブラックアイスバーンに対しての安全対策が重要と思うが今後、どのように働きかけていくのか。</p>	市長



<p>3. 胎内川に架かる橋梁について</p>	<p>胎内川に架かる橋梁、特に県道である橋梁に関して、最近メンテナンスや補修をしているのを頻繁に目にして いる。</p> <p>①幅員が狭く、往来に支障が生じている橋梁や歩道のない橋梁もあるのが、安全性に問題はないのか。また、関係機関に対して働きかけが必要ではないか。</p>	<p>市長</p>
<p>4. 津波浸水想定について</p>	<p>①昨年2017年11月に、県が新たに津波浸水想定を公表した。それに伴った津波浸水想定ハザードマップは、いつごろまでに作成し、配布する予定か。</p>	<p>市長</p>

受付番号	平成30年12月6日
6	午前10時05分 受領

## 一 般 質 問 通 告 書

平成30年12月 6日

胎内市議会議員 渡辺 栄六

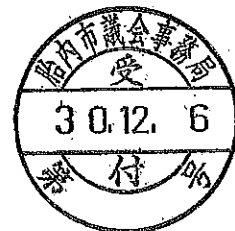
胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問相手
公共交通の利便性向上について	<p>人口減少や高齢化、核家族の進展に伴い更なる公共交通の利便性・効率性が望まれる。</p> <p>1、直近5年間におけるデマンドタクシーの登録者数及び利用者数と、土・日・祝日の利用者数の推移は。</p> <p>2、利用者数増加のためにエリアの変更や、運行時間、運行車両の見直しは考えているか。</p>	市長
児童・生徒の健康と安全について	<p>1、小・中学生の通学時の荷物が重すぎ、成長途上の体に過剰な負担になっていると批判や懸念の声が上がっている。文部科学省は本年9月、負担軽減へ配慮を求める通知を全国の教育委員会に出した。今後、教育委員会としてこの問題をどのように捉え、児童・生徒の健康や安全を第一と考える上で、対応策をとられていくのか。</p> <p>2、児童・生徒や学校、保護者とで協議して決めるべきと考えるが、教育委員会として、通学時の重さについて調査を行い各学校に情報提供し、どのような通学がいいのか協議すべきではないか。</p>	教育長

(2枚中1枚目)



<p>市営霊園について</p>	<p>近年、急激な人口減少と高齢化、核家族化が進む中で墓を継承したり、手入れすることが難しくなり「墓じまい」に踏み切る人が増え、自治体などによる合葬式墓の整備が進んできている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、 市営船戸霊園の貸出区画数及び、契約済み区画数は。</li> <li>2、 未契約の区画について今後の見込みと、それらの課題はあるか。</li> <li>3、 市営霊園に合葬墓（共同墓）の整備計画は考えられないか。</li> </ol>	<p>市長</p>
-----------------	--	-----------



受付番号	平成30年12月6日
ク	午前10時10分受領

平成30年12月6日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 羽田野 孝子

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
地域生活支援拠点等の整備について	<p>平成30年度からの第5期胎内市障がい福祉計画では地域生活支援拠点等を平成32年度末までに設置すると目標設定していますが、胎内市手をつなぐ育成会との懇談会で切実な要望を伺ったので質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1、 地域生活支援拠点等とはどんな機能を備えたものを考えておられるのか。</li><li>2、 設置するまでの間、重度の方のショートステイを受け入れる体制を整えることはできないか。</li></ol>	市長
障がい者が外出しやすい環境づくりについて	<p>障がい者が外出しやすく、住みよいまちづくりについて伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1、 杖歩行で車に乗せてもらってスーパーへいけるが車椅子移動しかできないので、スーパー等に車椅子を置くよう行政から働きかけることはできないか。</li><li>2、 開業医へ受診する際ふらつきがあるのでトイレに手すりをつけてほしいと要望があったが、行政から働きかけることはできないか。</li><li>3、 障がい者が利用できるタクシー券をのれんす号で使えるようにできないか。</li></ol>	市長

<p>産後のファミリーサポートについて</p>	<p>今は核家族が多く産後、母親等の世話を受けられない人に対して、世話を受けられる体制づくりについて伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、 胎内市ファミリー・サポート・センターの利用状況について。</li> <li>2、 産後自宅で、育児・洗濯・買物等の世話が受けられるような体制づくりができないか。</li> </ol>	<p>市長</p>
-------------------------	---	-----------

受付番号	平成30年12月6日
8	午前11時20分 受領

平成 30年 12月 6日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 森 田 幸 衛

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
観光振興について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 奥胎内ダムを胎内市の新たな観光資源として活用すべきではないか。</li> <li>2. 4年前に提案した「ツール・ド・胎内」改め「奥胎内ヒルクライム」を実施すべきではないか。</li> <li>3. 第3回定例会で「NGT48の長谷川玲奈さんのPR大使としての意義や有益性について認識しながら取組ませていただこうと思います」という答弁をいただいたが、その後の具体的な検討内容やアプローチについては。</li> </ol>	市長
教育振興について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. スクールバスの業務委託契約が毎回のようにスムーズにいかない事についての見解と今後の対策は。</li> <li>2. 中澤教育長の歴史認識や男女平等教育に対する見解について           <ol style="list-style-type: none"> <li>イ) 柴山文部科学大臣が就任記者会見で、教育勅語について問われ「今の道徳に使える分野があり、普遍性がある」と発言し、批判を浴びたことに対する見解は。</li> <li>ロ) 男らしさ、女らしさを禁句にしている教育現場の現状と、そのことによる影響についての見解は。</li> </ol> </li> </ol>	教育長

( 1 枚 中 1 枚 目 )



受付番号	平成30年12月6日
9	午前11時22分 受領

平成 30年 12月 6日

胎内市議会議長 薄田 智 様



胎内市議会議員 丸山孝博

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
事業見直しと来年度予算編成について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業見直しによる影響予定額（廃止等による削減額と料金改定等による増額）について</li> <li>2 事業見直しについて「市民協働のまちづくり」の立場で、市民に対する情報開示と意見集約をおこなうことについて</li> <li>3 毎年度の予算編成方針を議会、市民に公開することについて</li> <li>4 11月27日の全員協議会で報告された事業以外の見直し等の予定について</li> <li>5 来年度予算編成にあたり               <ul style="list-style-type: none"> <li>①事業見直しには「廃止」「削減」がある一方、「見直しを検討」などの事業が多いが、どの程度反映するのか。来年度「見直しを検討」するで理解してよいか</li> <li>②重点施策はなにか</li> <li>③新規事業または、充実などを予定している事業はなにか</li> <li>④「未来への投資」にかかる具体的施策はなにか</li> <li>⑤地域経済を守り向上させる施策は後退すべきではないがどうか</li> <li>⑥貧困と格差の広がりや市民生活を守るうえでの具体的施策はなにか</li> <li>⑦財政健全化計画との関係はどうか</li> </ul> </li> <li>6 胎内リゾートの再生計画が、一度も目標達成されない状況について</li> <li>7 フルーツパークの経営改善についての見直しは</li> </ol>	市長

質問事項	質問の趣旨	質問の相手
	<p>8 嘉平山の処分等について</p> <p>9 市長が身を切る覚悟を示すことについて</p> <p>10 消費税10%増税は、市民生活や市の財政運営に大きな影響を与えるかどうか</p> <p>11 地方財政が悪化する要因に「地方創生」の名で、地方切捨での集約化という国の狙いがあり、この政治の転換を語らずして持続可能な財政運営を語ることはできないと思うかどうか。</p>	市長
<p>買い物難民の救済について</p>	<p>1 買い物難民者が増えていると思うが、認識について</p> <p>2 実態把握を行い、必要な対策を講じる必要があるかどうか</p>	市長

(2枚中2枚目)